



# データセットを設定する

## SnapManager for Hyper-V

NetApp  
June 18, 2025

# 目次

データセットを設定する	1
データセットの作成要件	1
データセット名と概要	1
データセットリソース	1
仮想マシンとONTAP LUN	1
データセットのリソース消費量	1
データセットを作成します	2
データセットを変更する	2
データセットを表示します	3
データセットを削除する	3

# データセットを設定する

保護のニーズに基づいて、データセットを作成、変更、表示、削除できます。

## データセットの作成要件

データを保護するためにデータセットを作成する場合は、特定の要件を満たす必要があります。まず、Hyper-V用のSnapManager にホストまたはホストクラスタを追加してから、ホストまたはホストクラスタに仮想マシンを追加する必要があります。

### データセット名と概要

データセットに名前を付けるときは、サイトで命名規則を使用して、管理者がデータセットを検索して特定できるようにします。使用できる文字は次のとおりです。

- a ~ z
- A ~ Z
- 0~9
- \_ (アンダースコア)
- - (ハイフン)

### データセットリソース

仮想マシンなどのリソースをデータセットに追加する前に、Hyper-V用のSnapManager にホストまたはホストクラスタを追加する必要があります。

データセットには、ホスト、専用の仮想マシン、または共有の仮想マシンを追加できます。ホストを追加する場合は、そのホストに属するすべての仮想マシンを追加します。また、異なるホストに属する仮想マシンをデータセットに追加することもできます。仮想マシンは、複数のデータセットに属することができます。



同じホストクラスタに属する専用仮想マシンと共有仮想マシンは、同じデータセット内に存在することはできません。これらのタイプ原因 のリソースを单一のデータセットに追加すると、データセットのバックアップが失敗する可能性があります。

### 仮想マシンとONTAP LUN

構成ファイル、Snapshotコピー、VHDなど、仮想マシンに関連付けられたすべてのファイルは、ONTAP LUN 上に存在する必要があります。

### データセットのリソース消費量

1つのホストで同時に実行できるアプリケーションと整合性のあるバックアップ処理は1つだけです。同じ仮想マシンが異なるデータセットに属している場合は、アプリケーションと整合性のあるデータセットのバックアップを同時にスケジュールしないでください。この場合、いずれかのバックアップ処理は失敗します。

データセットを作成するときは、特定のONTAP LUN上に存在するすべての仮想マシンを選択する必要があり

ます。これにより、すべてのバックアップを1つのSnapshotコピー内にまとめることができます、ストレージシステム上で消費されるスペースを減らすことができます。

## データセットを作成します

同じ保護要件を共有する仮想マシンリソースに対してデータセットを作成できます。必要に応じて、複数のデータセットに仮想マシンを追加できます。

必要なもの

次の情報が必要です。

- ・データセット名と概要
- ・データセットに追加する仮想マシンリソース

このタスクについて

同じホストクラスタに属する専用ディスクと共有ディスクは、同じデータセットに配置しないでください。これらのタイプ原因のリソースを单一のデータセットに追加すると、データセットのバックアップが失敗する可能性があります。データセットごとに、NASまたはSANのタイプのVMを1つだけ設定できます。混在モードのデータセットは使用できません。

既定では、データセットの検証チェックボックスがオンになっています。SnapManager for Hyper-Vは、データセットの作成中または変更中に、すべてのVMの構成にエラーがないかどうかをチェックします。データセットの検証を有効にしない場合は、チェックボックスが選択されていないことを確認する必要があります。

手順

1. ナビゲーションペインで、[メニュー]、[保護]、[データセット] の順にクリックします。
2. アクションペインで、\*データセットの作成\*をクリックします。
3. ウィザードの各ページに情報を入力します。

完了後

次に、作成したデータセットに保護ポリシーを追加します。

## データセットを変更する

データセットを作成したら、データセット概要およびデータセットに関連付けられているリソースを変更できます。

このタスクについて

既定では、データセットの検証チェックボックスがオンになっています。SnapManager for Hyper-Vは、データセットの作成中または変更中に、すべてのVMの構成にエラーがないかどうかをチェックします。データセットの検証を有効にしない場合は、チェックボックスが選択されていないことを確認する必要があります。

手順

1. ナビゲーションペインで、[メニュー]、[保護]、[データセット] の順にクリックします。
2. 変更するデータセットを選択します。
3. アクションペインで、\*データセットの変更\*をクリックします。

4. ウィザードの手順に従います。

## データセットを表示します

データセットに関連付けられている仮想マシンを表示できます。

手順

1. ナビゲーションペインで、[メニュー]、[保護]、[データセット] の順にクリックします。
2. ツリービューを展開して、データセットに属する仮想マシンを確認します。

## データセットを削除する

保護ニーズの変化に応じてデータセットを削除することができます。

このタスクについて

データセットを削除しても、そのデータセットに属する仮想マシンは削除されません。データセットを削除すると、そのデータセットに属していた仮想マシンは、別のデータセットに属していない場合は保護されていない状態になります。

手順

1. ナビゲーションペインで、[メニュー]、[保護]、[データセット] の順にクリックします。
2. 削除するデータセットを選択します。
3. [アクション]ウィンドウで、[\*削除]をクリックし、[OK]をクリックしてデータセットを削除します。

データセットを削除すると、データセットのメンバーであるすべてのホストからスケジュール済みジョブも削除されます。データセットを削除した場合、SnapManager for Hyper-Vは、同じ名前で再作成したとしても、バックアップの保持を管理しなくなりました。

結果

削除されたデータセットに関連付けられているリソースは、別のデータセットに属していないかぎり、SnapManager for Hyper-Vによる保護は解除されます。

## 著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。